

*本号で掲載している情報は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で変わる場合があります

毎月2回(1日・15日)発行



— 健やかな成長を願って —



表紙の写真

ひと針ひと針願いを
込めたお雛様

2月18日～3月3日、3年ぶりに八日市振興センターで「八日市つるし雛まつり」が開催されました。つるし雛は江戸時代、高価だった雛人形の代わりに、手作りの人形を持ち寄って飾ったことが由来とされています。本イベントで展示された約1万個のつるし雛は、地元の同好会が古い着物の布を縫って制作。一つ一つに心が込められた人形は会場を華やかに彩り、その様子を一目見ようと多くの人でにぎわっていました。